

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している
 ○：強く関連している
 △：関連している

入試種別		評価方法	アドミッション・ポリシー 学力の三要素					
			知識・技能			思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			AP1-1	AP1-2	AP1-3	AP-2	AP3-1	AP3-2
		高等学校の教育課程を幅広く修得している。	高等学校卒業までの学修内容のうち、文芸学部の学修に必要な基礎的な知識・技能（特に「国語総合」と「外国語」を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な知識・技能）を有している。	高等学校卒業までの学修内容のうち、文芸学部の学修に必要な基礎的な知識（特に「地理歴史」を通じて、各地域の歴史・生活・文化を理解するために必要な基礎的な知識）を有している。	物事を論理的にとらえ、自分の考えを的確に表現するうえで基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。	課題に対し主体性を持って最後まで取り組む意欲・態度を有している。	文芸学部の学修内容に関心を持ち、リーダーシップを発揮し、他者に寄り添い、協働して市民社会の発展に貢献しようという意欲・態度を有している。	
総合型選抜	ゼミ方式	調査書・志望理由書	△	△	△	△		
		講義と資料の理解	◎	◎	◎	◎		
		ゼミ	○	○	○	◎	◎	◎
		小論文	○	○	○	◎	○	○
	基礎学力方式	調査書	△	△	△	△	△	△
		課題	○	○	○	◎	◎	◎
基礎確認テスト		◎	◎	△	○			
学校推薦型選抜	指定校制	推薦書・調査書	△	△	△	△	○	○
		小論文	○	○	○	◎	○	○
	公募制	面接	○	○	○	◎	◎	◎
		卒業生子女	○	○	○	◎	◎	◎
	併設校特別	推薦書・調査書	△	△	△	△	○	○
		課題	○	○	○	◎	○	○
面接	○	○	○	◎	◎	◎		
特別選抜	海外帰国子女	小論文	○	○	○	◎	○	○
		外国語（英）	◎	◎	○	◎		
		面接	○	○	○	◎	◎	◎
	社会人	小論文	○	○	○	◎	○	○
		面接	○	○	○	◎	◎	◎
	児童養護施設等出身者	書類審査	△	△	△	△	○	○
小論文		○	○	○	◎	○	○	
面接		○	○	○	◎	◎	◎	
留学生入試	外国人留学生	書類審査	△	△	△	○	○	○
		筆記試験（日）	△	△	△	○	◎	◎
		面接	○	○	○	○	◎	◎
一般選抜	全学統一方式	筆記試験	◎	◎	◎	○		
	2月日程前期	筆記試験	◎	◎	◎	○		
	2月日程後期	筆記試験	◎	◎	◎	○		
	共通テスト利用（基準点型）	筆記試験	◎	◎	◎	○		
	共通テスト利用（2月）	筆記試験	◎	◎	◎	○		
	共通テスト利用（3月）	筆記試験	◎	◎	◎	○		
編入学	編入学試験	書類審査	○	○	○	○	○	○
		筆記試験（専門）	◎	◎	◎			
		面接	△	△	△	◎	◎	◎

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

- ◆総合型選抜ゼミ方式
 ・ゼミ方式ではゼミと小論文によって「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に重点を置いて評価する。
- ◆総合型選抜基礎学力方式
 ・基礎学力方式では課題によって「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に重点を置き、「基礎確認テスト」では「知識・技能」に重点を置いて評価する。
- ◆学校推薦型選抜・特別選抜
 ・学校推薦型選抜、特別選抜では小論文と面接により「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に重点を置いて評価する。
- ◆外国人留学生入試
 ・筆記試験と面接により、日本語の能力と「学ぶ意欲」に重点を置いて評価する。
- ◆一般選抜
 ・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。
- ◆編入学試験
 ・筆記試験、面接により専門分野の基礎知識、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に重点を置いて評価する。